

2019年2月11日(月・祝) 19:00



音のアラベスク ～中東の弦楽器ウードの響き～

西洋のリュート、そして日本の琵琶の祖先であるウードは人間の心を原点に立ち返らせる、どこか懐かしい響きを持った中東の弦楽器です。マカームという彩り豊かなアラブ音楽独特の音階や旋律、リズムについて、特にアラブやトルコの古典曲を通して解説します。



▲ウード

アラビアンナイト(千夜一夜物語)のお話の中にも度々登場するウードは、アラビア語で“木”を意味し、現在まで楽器の王として親しまれています。アラブ諸国やトルコで奏でられるウードの歴史は非常に古く、一般的にササン朝ペルシャのバルバットという楽器が原型になっていると言われています。表面板には太陽と二つの月を表すサウンドホールがあり、ともにアラベスク模様の透かし彫りが施され、工芸品としても美しい楽器です。

つねみ ゆうじ
●講師：常味裕司

1960年、東京生まれ。日本では数少ないウード奏者。民族音楽センター(若林忠宏氏主宰)在籍中、アラブ音楽に出会う。スーダンのウード奏者ハムザ・エル＝ティン氏のもとで演奏法を学び、1989年よりチュニジアへ渡りアラブ世界を代表するウード奏者、アリ・スリティ氏に師事、本格的にアラブ音楽を学ぶ。2011年クウェート、2012年オマーン、カタール、UAE、2015年モロッコ、2016年スペイン・アンダルシアでの演奏など音楽を通じた文化・国際交流も盛んに行っている。日本においては、アラブ・トルコ古典音楽を中心にソロ活動およびアラブ音楽アンサンブル「ファルハ」や「アラビンディア」を主宰し、様々な演奏家、舞踊家、パフォーマーと共に共演。2007年(4月～12月)放送のNHKスペシャル「新シルクロード 第2部」の音楽、録音にも携わる。洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース・ウード講師。 <http://www.oud.jp/>



- 会場：伊丹アイフォニックホール 小ホール 1
- 受講料：1,500円
- 申込方法：ご予約後、当ホール事務所に参加費をご持参ください。
定員(60名)になり次第締切ります。※申込受付中

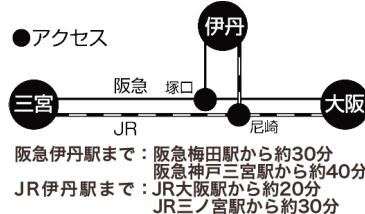
■お申込・お問合せ：伊丹アイフォニックホール(伊丹市立音楽ホール)

☎ 072-780-2110 (9:00～22:00・水曜日休館)
 ☎ 664-0895 伊丹市宮ノ前1丁目3番30号
 🌐 <http://aiphonic.jp/>
 📌 <https://fb.com/aiphonic/>

<振込の方は下記の口座をご利用ください>

【振込先】口座番号：00960-4-316319 加入者名：伊丹アイフォニックホール
 ※振込手数料はご負担願います。
 ※住所・氏名・電話番号を指定の欄にご記入の上、通信欄に人数、講座名をお書きください。

■主催：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団／伊丹市



阪急伊丹駅から徒歩約4分・JR伊丹駅から徒歩約7分
※周辺に有料地下駐車場等がございます。